

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ガブリエル			
○保護者評価実施期間	2025年7月20日		～	2025年8月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	24
○従業者評価実施期間	2025年7月31日		～	2025年8月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数)	17
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月29日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師配置	・それぞれの利用者様のケア内容や実態に対して保護者様が安心して預けられるように余裕をもった配置をしている。	・看護師以外の支援員に対しても、医療行為医以外のケアの方法を学び、幅広い配置ができるとよい。 ・看護師同士が学びを高め、すべての利用者様に対して全看護師が担当できるようになる。
2	地域に根差した幅広い活動の展開	・地域に在住するスタッフの地域の情報収集、共有ができている。 ・利用者様が参加しないイベントにもスタッフのみで積極的に参加することで、医ケア児とそのご家族の存在、また事業所自体の広報活動につながっている、	・保護者会や保護者参加の事業所内の催しにて、地域イベントの参加の告知を行い、親子での参加協力を依頼し、事業所と利用者共に地域社会に参画していく。 ・引き続きSNS等の活用で、地域にも事業所の活動を幅広く周知していく。
3	保護者との密な連絡	・日々の利用者様の活動記録を、連絡帳を通して知らせている。 ・療育活動の中で、保護者様への確認事項がある際は、事前に必ず了承を得た上で、実施している。それが保護者様の安心や信頼につながっている。	・事前確認等を直前ではなく、余裕をもって連絡ができると、より安心感を与えられる。 ・事前確認をした活動に対しては特に活動の様子をお伝えすることで、信頼を偉ることにつながる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常勤スタッフへの共有	・非常勤を含む新規スタッフへの一貫した初任者研修プログラムがない。 ・非常勤スタッフの勤務日、勤務時間帯が多様なため、必要な情報を確実に伝えることができていない。	・初任者研修プログラム、マニュアル等の作成をすすめる。 ・共有方法の見直し。据え置きタブレット等デジタル媒体を活用し、共有事項が確実に伝わる取り組みがあることで、利用者様への事故防止につながる。
2	スペース	・療育に必要な物品の増加や保管資料等が増えてきた結果。	・引き続き常日頃からの整理整頓を心がける。
3	新規非常勤スタッフの増員	・人材募集に注力できていない。 ・様々なイベントに参加し、事業所の広報活動はできているものの、新規人材（看護師以外）の参入が少ない。	・引き続きイベントでの人事募集のチラシ配り以外にも、働く側の魅力も伝えていく。 ・引き続き近隣大学への募集やHPへの掲載などしていく。